



健康と温泉フォーラム第74回月例研究会のご案内

- 主催：特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム
共催：非営利団体地域活性学会 特定非営利活動法人日本スパ振興協会
一般財団法人日本健康開発財団 併催 温泉療法医研修会
- 日時：2017年9月29日(金) 14:00～17:00 (受付13:30から)
- 会場：(公財)日本交通公社(添付地図参照) 定員：70名(先着順)
- 参加費 2,000円(会員：地域活性学会、日本健康開発財団、日本スパ振興協会、温泉療法医会健康と温泉フォーラム) 3,000円(一般参加者) 無料(学生・報道関係者) 当日受付でお支払いください。
- テーマ ①「(一財)日本健康開発財団の挑戦」
②「温泉利用型健康増進施設の現状と課題ー医療費控除利用者の増加を目指し」

■第一部 プレゼンテーション：

今年4月当財団は、(株)ジェイティービーより訪日外国人受診者・患者の受入・連携及びコンサルティング等を推進するジャパンメディカル&ヘルスツーリズムセンター並びにヘルスツーリズムに関するコンサルティングや認証制度の普及等を推進するヘルスツーリズム研究所を受入れ、当財団の有する温泉医科学研究所との融合を進めながら、メディカル&ヘルスケア事業として統合的な発展を目指しています。その現状と今後の方向性をお伝えします。

プレゼンター 高橋 伸佳 (一財)日本健康開発財団 メディカル&ヘルスケア事業部部長
(株)ジェイティービー事業開発室 ヘルスツーリズム研究所所長
特定非営利活動法人日本ヘルスツーリズム推進機構事務局長
松嶋 孝典 (一財)日本健康開発財団 メディカル&ヘルスケア事業部次長
(株)ジェイティービー事業開発室 ジャパンメディカル&ヘルスツーリズムセンター所長

■第二部 パネルディスカッション：

従来より厚生労働大臣認定「温泉利用型健康増進施設」の認定及び利用の促進を推進してきました。その働き掛けにより、2016年4月より施設認定要件緩和施策として別個に存在する温浴施設と運動施設を一つの施設とみなす「連携型施設」認定が誕生し、今年7月に北海道豊富町と大分県竹田市の2ヶ所が「温泉利用型健康増進施設(連携型施設)」として初めて認定されました。大変素晴らしい制度であるにも関わらず、利用者が非常に少ない現状を調査しました。今後の利用促進のカギは何か議論したいと思えます。

コーディネーター：栗原 茂夫 (一財)日本健康開発財団 理事長
パネラー：野添 ちかこ 温泉と宿のライター(温泉利用型健康増進施設の調査担当)
早坂 信哉 (一財)日本健康開発財団 温泉医科学研究所所長
後藤 康彰 (一財)日本健康開発財団 温泉医科学研究所主席研究員

■プログラム(予定)

13:30 受付
14:00～15:15 (第一部) プレゼンテーション
15:15～15:30 休憩
15:30～16:45 (第二部) パネルディスカッション
17:00 閉会



E-mail info@onsen-forum.jp Fax 03-6804-8575

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書 (各□に✓をお願いします)

第74回月例研究会 (2017年9月29日(金)) に出席します。

●お名前 (複数可)

-
-
-

●所属会員

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 健康と温泉フォーラム | <input type="checkbox"/> 地域活性学会 |
| <input type="checkbox"/> 日本スパ振興協会 | <input type="checkbox"/> 日本健康開発財団 |
| <input type="checkbox"/> 温泉療法医会 | <input type="checkbox"/> その他 |

●団体・組織名

●住所 〒

●連絡先 TEL

FAX

E-mail

携帯☎



会場アクセス 公益財団法人日本交通公社
 東京都港区南青山二丁目7番29号 日本交通公社ビル
 都営メトロ銀座線、半蔵門線、大江戸線「青山1丁目駅」出口5番徒歩3分
 駐車場はありませんので、公共輸送機関をご利用ください。

お問い合わせ 特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム
 電話 03-6804-8575 E-mail info@onsen-forum.jp